

災害時のトイレ対策

都市部の下水道、今後の課題

熊本の地震から3か月が過ぎましたが、まだ余震も時々あります。近年、日本では様々な災害が起きています。日本において、地震・大水害・噴火等、自然災害は、どこでも他人ごとではなくなっています。

防災について、各市町村でも市民にパンフレットが色々出されています。しかし、災害時の避難所におけるトイレの問題はあまり取り上げられていません。今回、大都市横浜において、実際に、阪神大震災・東日本大震災等で、災害が起きた現場に駆けつけ対策にあられた方をお呼びし、学習会を行います。

併せて、災害時における下水道について考えるとともに、これからの都市部での下水道の課題についても話しさせていただきます。

日 時：平成28年7月27日（水） 午後 3：00～5：00

場 所：神奈川近代文学館 中会議室

〒231-0862 横浜市中区山手町110

TEL：045-622-6666

講 師：玉川福和（全国環境整備事業協同組合連合会 会長）

※ 参加費：無料

問合せ先

桂川・相模川流域協議会事務局 小林、芦川

〒402-0054 山梨県都留市田原3-3-3

山梨県富士東部林務事務所環境課内

TEL：0554-45-7811

文学館案内図（みなとみらい線元町・中華街駅→文学館）



①八王子方面からお越しの場合

横浜線 → 横浜駅 → みなとみらい線
→ 元町・中華街駅下車
徒歩 10分

②平塚方面からお越しの場合

東海道本線 → 横浜駅 → みなとみらい線
→ 元町・中華街駅下車
徒歩 10分